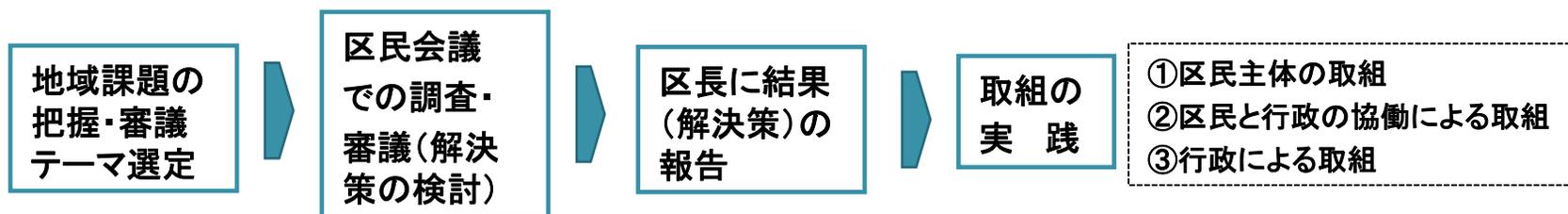


# 1. 区民会議とは？

## 区民会議とは？

暮らしやすい地域社会を目指して、区民のみなさんが中心となって**参加**と**協働**により地域社会の課題解決を図るために調査審議をする会議です。

### ■ 区民会議を通じた課題解決の仕組み



### 【参考】

- ・川崎市自治基本条例第22条に「**区民会議**」を規定。
- ・それに基づき川崎市区民会議条例を制定。
- ・平成18年7月に第1期区民会議が立上り、現在**第3期目**。

## 2. 第3期麻生区区民会議のこれまでの経過

### (1) 第3期区民会議立上げ(H22.7.1)

- ・委員構成 20名(団体推薦8名、区長推薦6名、公募7名)
- ・任期 2年(H22.7.1～H24.6.30)

### (2) 地域課題の選定

- ・各委員からの提案
- ・提案箱、ホームページ等からの意見募集など



- ・取組課題の分類分け
- ・各専門部会設置(案)の策定
- ・全体テーマ(案)の立案

企画部会

### (3) 専門部会の設置

環境・緑化部会

地域交流・文化部会



2つの専門部会を中心に具体的な課題の調査・審議を実施し、企画部会で調整。

# 3. 調査審議の状況

全体テーマ:「人と人と心をつなぐ地域づくり」

部会名	企画部会	地域交流・文化部会	環境・緑化部会
審議 テーマ		<ul style="list-style-type: none"> <li>1 高齢者・障がい者などが暮らしやすい環境づくり</li> <li>2 区民が主体となって進める芸術・文化のまちづくり</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>1 循環型のまち・生ごみリサイクル</li> <li>2 グリーンアップ・里山ボランティア</li> </ul>
テーマ (課題) の概要	<p>【運営要領で定められた事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>1 会議運営の事前調整</li> <li>2 課題の整理及び調整</li> <li>3 広報及び広聴について</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>1 高齢者などを地域で支え合うシステムの検討</li> <li>2 しんゆり芸術のまちづくりの推進</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>1 生ごみリサイクルシステムの普及・啓発について</li> <li>2 手付かずの緑地(市有地)の下草刈りなどを行う里山ボランティアづくり</li> </ul>
調査 審議の 状況	<p>【部会 4回開催】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>1 専門部会設置(案)の立案</li> <li>2 全体テーマの立案</li> <li>3 区民会議ニュース編集・発行(3号まで発行済)</li> <li>4 区民会議運営に関する調整</li> <li>5 フォーラムの企画・調整 など</li> </ul>	<p>【部会 9回開催】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>1 区社協の事業に関する勉強会開催</li> <li>2 町内会・自治会、ボランティア団体等へのヒアリング調査</li> <li>3 区内芸術関係事業へのヒアリング調査 など</li> </ul>	<p>【部会 8回開催】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>1 ごみ減量対策、緑地保全活動の勉強会開催</li> <li>2 横浜市資源循環局への訪問調査</li> <li>3 「麻生区生ごみアンケート」調査の実施。写真展開催</li> <li>4 里山ボランティア実施に向けた調整 など</li> </ul>

# 4. 本フォーラムの目的

テーマ：「**循環型のまち・生ごみリサイクル**」

「生ごみ」は、他のごみと比べリサイクル化や減量化の余地があるのでは？

リサイクル化や減量化  
が進むと…？

処理量削減による環境負荷の低減

処理費用の削減

ごみ置き場の美観維持

土に還し資源循環を体験

農作物への堆肥として活用

花などの植栽活動との連携



など

これまでの区民会議環境・緑化部会の取り組みを中心に、誰もが関われる「身近なエコ活動」として、ごみ減量に向けた取り組みについて考え、行動するきっかけにしよう。